

平成 23 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平成 24 年 4 月

総務部関西本部

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	決算調書（総括表）	13
8	事業別実施状況調べ	13
9	予備費の充用調べ	13
10	繰越関係調べ	13
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	13
12	収入事務処理状況調べ	13
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	15
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	15
15	税外収入不納欠損額調べ	15
16	債務負担行為の状況調べ	16
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	22
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	22
19	財産に関する調べ	22
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	24
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	25
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	25
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	26
24	寄附物件の受納状況調べ	26
25	備品の処分状況調べ	26
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	26
27	貸付金等状況調べ	26
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	企業誘致の状況	27
29	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	34
30	観光宣伝の状況	41
31	平成23年度関西本部諸経費負担区分	45
○	意見、要望等	47

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
関西本部	企業立地・移住促進チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関西地域等の企業の誘致に関すること。 ・ 県内産業の振興に係る情報収集及び連絡調整に関すること。 ・ 県内への定住促進等に関すること。 ・ 県行政に必要な情報の収集及び資料の調査に関すること。 ・ 観光の宣伝に関すること。 ・ 関西地域の商況、中京地域の農産物市場の状況等の調査及び情報連絡に関すること。 ・ 県内物産の販路開拓、宣伝及び紹介に関すること。
	観光・情報発信チーム	
	販路開拓チーム	

4 職員の定員、現員調べ

（平成24年4月1日現在）

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当 該 年 度	23.4.1 現 在	当 該 年 度	23.4.1 現 在	当 該 年 度	23.4.1 現 在	当 該 年 度	23.4.1 現 在	
定 員	8	8	2	2			10	10	
現 員	() 8	() 8	() 3	() 4	()	()	() 11	() 12	
過不足(Δ)	0	0	1	2			1	2	・大丸ピーコック派遣
臨 時 職 員	0	0	0	0			0	0	
非 常 勤 職 員	4	5	0	0			4	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般事務 1 名 ・ 販路開拓コーディネーター 2 名 ・ 企業誘致担当参与 1 名

5 役付職員の調べ

(平成24年 4月 1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
本部長	米田 裕子	4	11	
副本部長	田中 健一	2	0	
企業立地・移住促進チーム長	井手野 孝広	0	0	
観光・情報発信チーム長	田中 義一	4	9	出納員
販路開拓チーム長	吉田 幸雄	0	0	
主幹	棚田 一夫	1	0	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>「いったテナー！鳥取県」魅力発信事業</p> <p>決算（見込）額 17,781千円 （財源内訳） 一般財源 17,781千円</p> <p>○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく （5）ようこそ、ようこそ鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 鳥取県にとって、関西圏が大きな商圏である現状を踏まえ、関西のマスコミ媒体（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等）を活用した情報発信やイベント開催を通して、本県の魅力（観光地、「まんが王国とっとり」、鳥取自動車道の全線開通、食のみやこ、産業、I J Uターン等）をあらゆる角度からPRし、誘客や移住定住の促進を図る。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して各マスコミ媒体を活用し、本県の旬の話題を発信した。 テレビ……毎日放送「ちちんぷいぷい」等12回 新聞、雑誌…毎日新聞、産経新聞、サンケイスポーツ、ミーツ等81回 ・これまでに培った人脈を活用したパブリシティの充実に取り組んだ。 ・「Japan PopCulture Festival」や「よしもと47ご当地展」等、関西圏で実施されるイベントに積極的に参加し、「関西の一員としての鳥取県」「関西に近い鳥取県」をPRした。（新規） ・新装なったJR大阪駅の大型ビジョンで本県の観光PR映像を掲出（4週間）し、本県の魅力発信に取り組んだ。（新規） ・高速道路サービスエリア（SA）の給茶器コーナーで使用される紙コップを活用した本県の魅力発信に取り組んだ（年2回、60万個・新規） ・平成20年度以降、メールマガジンの配信（毎週木曜日：約1,050名登録）に取り組むと共に、本部ホームページの更新頻度や内容の充実に取り組んだ。 ・NHK鳥取放送局と連携して「まいど関西」を週1回（木曜日）放送。関西での本県情報を鳥取県内へ向けて発信した。 ・県内観光関係団体等と連携して観光展を開催した。（2回） ・本県とゆかりのある在阪マスコミ関係者（全国紙及び地元紙、地元テレビ局等）にお集まりいただいて、「とつとりを語る記者のつどい」を開催し、本県の情報発信のあり方についての意見交換を行った（平成19年度以降、年間2回継続実施。） <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西における情報発信拠点（注目されるところ）を活用して、「広く」「深く」情報発信するように心掛けた。 ・高速道路SAを活用した情報発信においては、幅広い層へのPRを行うために、SAの給茶器コーナーで使用される紙コップ広告に取り組んだ。 ・下半期には、「まんが王国とっとり」のPRを取り組みに加え、インバウンドの観光誘客も兼ねて「Japan PopCulture Festival」に出展する等、新たな層への情報発信に取り組んだ。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、新聞、雑誌で鳥取県特集の放送・掲載を行い、観光、特産品等の情報を幅広く発信した。 ・職員がこれまでに培った人脈を活用して、テレビでのPR等を相当な安価で実施したほか、フリーペーパー等で無料で情報発信を行うことができた。 <p>（次頁へ続く）</p>

事業名	概要
<p>「いったてなー！鳥取県」魅力発信事業</p>	<p>(前頁からの続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路SAを活用した情報発信では、本県の魅力をマイカー利用者に対して直接的に訴えかけることができた。広告や配布パンフレットについての問い合わせが多く、掲載内容の評価も高い。 ・ 「Japan PopCulture Festival」への参加は、本県が「まんが王国とっとり」として、マンガ等の熱心なファン層へのPRを行っていく先駆けとなった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的な取り組みにより、本県に対する認識は徐々に高くなってきているが、関西における鳥取県の認知度向上の余地は大きく、行楽地の認知度は「山陰」より「北陸」「南紀」の方が高いのが現状である。 (例：カニや温泉といえば、北陸をイメージ) ・ 島根県の「神々の国しまね」プロジェクトや熊本県の「くまモンミリオンプロジェクト」のように他県も関西圏でのPR活動を大変な熱意を持って実施しており、本県も積極的な取り組みを行わないと政策目標の達成が難しくなる。 ・ マイカーでの来県者が多い本県にとって、高速道路SAでの情報発信は非常に効果が高い。今後も観光関係団体との連携による継続した取り組みが必要である。 ・ 平成24年度は、「まんが王国とっとり建国」、「鳥取自動車道の全線開通」、「JRグループと共同実施する観光キャンペーン」、「山陰海岸ジオパーク」、「関西広域連合」での連携等、「鳥取県を印象づける」話題は非常に多い。この話題を確実に認知度向上や誘客促進に結びつける必要がある。 ・ 情報発信の際、適切な相手に適切な時期に適切な内容が提供されていない事例が散見される。(情報の出し手(鳥取県内の方)と受け手(関西の方)の認識のずれがある。)関西における本県の位置づけ(認知度や好感度等)を県内に継続的に伝えていく必要がある。

事業名	概要	要
<p>「癒しと絆はとっとり」魅力発信事業</p> <p>決算（見込）額 10,141千円 （財源内訳） 一般財源 10,141千円</p> <p>○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく （５）ようこそ、ようこそ鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 本県の観光客誘致にとって、非常に大きな商圈である関西圏において本県の認知度や好感度向上を図るため、観光客向けの情報発信に取り組んでいるところであるが、東日本大震災を経て、家族や友人といった絆が重視されつつある現状を踏まえ、鳥取での癒しと絆を深めるような観光PRを「関西の特色ある媒体」で行い観光誘客につなげる。</p> <p>（イ）事業の実施状況 関西において特色があり、訴求対象の違う3つの媒体で観光PRを行い、メディアミックスによる相乗的な魅力発信に取り組んだ。</p> <p>（１）「あまから手帖」と連携した情報発信（新規） 関西において観光や食に強い媒体である「あまから手帖」を活用した魅力発信に取り組んだ。 「あまから手帖」（発行部数10万部）に本県の食を中心とした魅力（鳥取和牛、松葉がに、温泉等）を伝えるタイアップ記事を掲載した他、「JR大阪三越伊勢丹」内の料理店舗（3店舗）において、「鳥取和牛オレイン55」を食材に用いた料理を創作し、イベントで提供していただいた。（参加者：各店舗30名、合計90名） 今後の予定として、一般客に対しても特別メニューとして1週間提供していただく。 また、鳥取の食と観光を体験するモニターツアーを実施し、「あまから手帖」誌面でPR（モニター報告）を行う。</p> <p>（２）「ぴあ」（冬の季刊誌）における情報発信 ドライバー、車利用の旅行者（若者）をターゲットとして、鳥取のグルメ、旅、ドライブ情報等を掲載し、情報発信に取り組んだ。 また、掲載後は抜き刷りにより、高速道路SA等に配架するPR素材として活用した。</p> <p>（３）タクシー内モニターにおける情報発信 タクシーを利用するサラリーマン等をターゲットとして、大阪府内を走行するタクシー約3,200台の運転席後部に設置されたモニターに本県の特色ある観光映像広告を掲出し、車内に設置された情報誌と連携させた情報発信に取り組んだ。</p> <p>1 1月…鳥取砂丘、秋の大山、とっとり花回廊 1 2月…松葉がに、温泉、スーパーはくと 1 月…鳥取砂丘砂の美術館</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし（新規事業）</p> <p>（次頁へ続く）</p>	

事業名	概要
<p>「癒しと絆はとっ とり」魅力発信事 業</p>	<p>(前頁からの続き)</p> <p>ウ 成 果</p> <p>(1)「あまから手帖」と連携した情報発信(新規)</p> <p>「あまから手帖」のタイアップ記事を契機に業者から「オレイン55」を取り扱いたいという提案が出され、新たな販路開拓に繋がった。</p> <p>また、「JR大阪三越伊勢丹」内料理店舗でのイベントでは、関西で「オレイン55」を買える場所を尋ねる参加者がかなりいた他、イベントを実施した店舗からも好評であった。</p> <p>(2)「ぴあ」(冬の季刊誌)における情報発信</p> <p>抜き刷りは、高速道路SAでの配架パンフとして人気が高く、複数のSAで品切れが発生するなど好評であった。</p> <p>(3)タクシー内モニターにおける情報発信</p> <p>ご覧になった方から鳥取の食材についての問い合わせがある等の反響があった。</p> <p>エ 課 題</p> <p>また、観光入込客数については、平成23年3月の東日本大震災以降減少し、GWに一旦持ち直したものの6月以降再び減少が続き、前年割れの状況が続いている。</p> <p>(出典：鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合加入施設宿泊者統計(平成23年12月現在))</p> <p>このことは、震災の影響が未だ払拭されていないということである。現状を放置しておくことは、リーマンショックの影響どころか震災の影響も払拭できないこととなってしまう、関西本部の政策目標である「関西圏からの観光入込客数240万人(平成24年度)」の達成は厳しいと判断せざるを得ない。</p> <p>そのため、県内の関係者と連携しながらPR等に取り組んでいく必要がある。</p>

事業名	概要
<p>東西サブカルの聖地発！まんが王国とっとりPR事業</p> <p>決算（見込）額 4,148千円 （財源内訳） 一般財源 4,148千円</p> <p>○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく （5）ようこそ、ようこそ鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 平成24年は「まんが王国とっとり」の建国イヤーとなること、「国際マンガサミット鳥取大会」の開催年であることから重点的にPRを行っている。 東京の秋葉原と並び称され、ポップカルチャーの西の聖地と言われている「大阪・日本橋」において開催される「日本橋ストリートフェスタ」で本県の認知度向上と誘客促進を図る。 マンガ・アニメに関心の高い来場者へPRを行うことで、効率的で高い成果が期待される。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニングセレモニー、パレード、PRステージ及び県ブースを展開し、「まんが王国とっとり」をPRした。 ・公式ガイドブック、公式ポスター及び日本橋商店街の中吊りポスターへ本県的情報を掲出した。 <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし（新規事業）</p> <p>ウ 成果 当日の来場者数は22万5千人（主催者発表）であり、その中でオープニングセレモニーをはじめ、パレード、ステージ及びブースにおいて、「まんが王国とっとり」をPRすることができた。 またインターネット（個人ブログ等）でも本件が参加したことが話題に上がっており、来場者以外にも広がりを見せていた。</p> <p>エ 課題 来場者はマンガ・アニメに関心の高い方が多いが、「まんが王国とっとり」の建国や「国際マンガサミット鳥取大会」の開催については、まだ知られていないことが多い。平成24年度も引き続きPRを行い、関西圏からの誘客促進を図っていきたい。</p>

事業名	概	要
グレーター近畿 (大近畿) 経済交流推進事業 決算(見込)額 5,625千円 (財源内訳) 一般財源 5,343千円 その他 282千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 関西の企業に対して、県内への製造拠点、研究所の新設等の誘致活動を行うとともに、県内誘致企業の本社・親会社へアフターフォローを行い、県内製造拠点での課題聞き取りや増産投資の依頼をし、県内立地の促進による鳥取県産業全体の活性化や、雇用者数の増を図る。 また、関西の経済界との連携を密にし、地元鳥取の経済団体・企業と結びつけることで、県内企業との交流や受発注を開拓するなど、関西との人、物、情報の交流の活性化を図る。 (イ) 事業の実施状況 (1) 「進出企業との意見交換会」の実施	
○将来ビジョン 1 新時代への扉 をひらく (2) 高付加価値 で打って出る産業	進出企業が抱える問題点等の把握と県の経済政策等をPRし意見交換することにより、県と進出企業間の相互理解と連携を強化するため、進出地区別に開催した。(今年度で4回目) ・日時 東部地区 6月8日 中部地区 6月15日 西部地区 6月22日 (延べ105人) ・場所 鳥取県関西本部交流室 ・参加者 進出企業、市町村、県、産業振興機構ほか ・テーマ 人材確保、退職者の鳥取県移住、震災対応に係る情報交換	
	(2) サポーターズ企業交流会 本県進出企業の本社・親会社の経営者や本県ゆかりの経済人に、知事、市町村長・商工会議所会頭等によるトップセールスを行い、関西経済界と本県との信頼関係の構築と経済交流の拡大を図った。 ・日時 平成24年2月14日(122人) ・場所 大阪マルビル 大阪第一ホテル(大阪市北区) (本県の旬の食材を生かしたメニューを提供)	
	(3) 「鳥取県内視察」の実施 関西の経済団体等と協力して、関西圏の企業を鳥取県内の企業や鳥取自動車道、境港等のインフラ、試験研究機関等の視察に誘致するとともに、鳥取の経済界との交流等を行った。 ・神戸商工会議所(女性経営者倶楽部) 7月27日、40人 知事プレゼン、県内女性経営者との交流、境港・商店街活性化視察 ・テクノステージ和泉 9月9日、25人 鳥取テクノヒルズとの意見交換、鳥取自動車道・企業等視察 ・大阪商工会議所 10月11日、12人 知事と大商会頭との懇談、鳥取自動車道・ジオパーク等視察 ・鳥取研究会 2月3日～4日、22人 産業支援機関・企業等視察 ・関西経済連合会 3月2日、30人(定員) とっとりバイオフロンティア・企業等視察 (次頁へ続く)	

事業名	概	要
グレーター近畿 (大近畿) 経済交流推進事業	<p>(前頁からの続き)</p> <p>(4) 商工会議所加入・展示会商談会への出展 関西企業の情報収集・情報発信のチャンネルを広げるため、関西圏の商工会議所に加入している。さらに、関西圏での展示会商談会に、県及び県内企業が出展し、鳥取県のインフラや大学の研究、企業の技術等についてのPRや商談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】関西三都ビジネスフェア(大阪市) 9月21・22日 主催 姫路商工会議所 大阪・兵庫・京都のものづくり企業による総合展(県内企業2社出展) ・テクノメッセ東大阪2011(大阪市) 11月9・10日 主催 東大阪商工会議所他 関西最大級の展示会商談会 (県内企業3社出展) ・NIKKOフェア(尼崎市) 2月2・3日 主催 日興商会 オフィス商品を中心としたエコ・省エネ等をテーマとした商談会 ・【新規】ビジネスマッチング商談会(姫路市) 3月7日(予定) 主催 姫路市商工会 姫路地区における県内企業PR(県内企業3社出展)、情報発信 <p>(5) DaiwaHouse向けビジネスマッチング商談会(鳥取(鳥取方式 P10参照) 大和ハウス工業(株)に対し、高度な技術や製品等を有する鳥取県の中小企業等との提案型商談会を(財)鳥取県産業振興機構と共同で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 7月6日～7日 ・場所 米子市(鳥取県産業技術センター機械素材研究所) ・来場者 大和ハウス工業の本社・総合研究所関連会社の開発・技術・調達担当者、県内企業41社、鳥取大学、鳥取県産業技術センター(現在5社商談進行中) <p>(6) 地元金融機関との意見交換(10月19日) 山陰合同銀行及び鳥取銀行の関西の支店職員へバイオフィロンティア等産業振興機構の事業概要を説明するとともに、関西の経済動向や企業誘致等に係る意見交換を実施し、情報の共有化と相互のスキルの向上を図った。 金融機関からは、バイオフィロンティアの効果的な売込み方法や経済的に力をつけているアジアとの貿易に対する境港の重要性等の意見があった。</p> <p>(7) 【新規】関西地区企業対象アンケート(11月発送) 東日本大震災を契機にBCP検討等を行っている企業や、国内への設備投資等を検討している企業を把握するため、関西2府4県に本社を置く一定規模以上の企業を企業信用調査会社への委託により4,500社抽出し、アンケートを実施した。併せて、本県の企業支援施策や安全性、鳥取自動車道や電力の安定供給などのインフラのPRを行うことができた。 本県の施策等に何らかの興味を示した企業、反応のあった企業を新規訪問の重点先とし、調査結果、企業抽出データの有効活用も図っている。</p> <p>(8) 県内各商工会議所報等への寄稿(毎月) 関西本部が実施する事業の取組・募集の他、県内企業にとって重要と思われる関西圏の経済情報等を掲載した。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	

事業名	概要
グレーター近畿 (大近畿) 経済交流推進事業	<p>(前頁からの続き)</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>関西経済は、東日本大震災発生による電力不足や円高の更なる進行等に見舞われ、東南海地震等災害からのリスク分散やリスクから企業を守るためのBCP(事業継続計画)対応ニーズはあるものの、体力のある企業は多くない。また、新規立地の際には円高、コスト対応等で国外移転の動向が続き、国内投資には慎重な傾向が見られ、国内事業所の集約(統廃合)の動きも続いていることを踏まえ、次のような取組を行った。</p> <p>(1) 既進出企業</p> <p>①撤退の防止、②国内集約(統廃合)の場合のマザー工場機能の県内誘導、③既存工場の増設促進のためのアプローチとして、企業訪問、進出企業本社との意見交換会、サポーターズ企業交流会等により信頼関係構築、フォローを重点的に行った。</p> <p>(2) 新規企業</p> <p>大地震の可能性の高い地域等からBCP、リスク分散等を考慮し県内に進出・増設した場合の優遇助成制度等企業立地支援制度の周知を図った。</p> <p>さらに、アンケートによる関西2府4県4,500社の投資意向の把握や本県の支援施策や安全性、鳥取自動車道や電力安定供給等インフラをPRした。</p> <p>(3) 在阪経済団体</p> <p>前年度加入した加入6商工会議所(大阪、東大阪、京都、守口門真、神戸、姫路)との連携を強め、これまで県内企業研究会未実施の商工会議所等への働きかけを行うとともに、新たな展示会出展も行い、企業立地・経済交流につながる取組を行った。</p> <p>また、関経連内職員の有志で鳥取との連携強化を図る目的で結成されている鳥取サポーターチームと共同で、初めて、とっとりバイオフィロントニアをテーマにセミナーと現地視察を実施した。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関西からの新規企業立地…22年度1件、23年度3件 ・ 関経連「鳥取サポーターチーム」との連携成果として、「環境・エネルギー技術・製品事例集」「けいはんなニュース」で県内企業の紹介ができた。 ・ 加入商工会議所会員企業等の県内視察実施や展示商談会参加により、鳥取県の地理的優位性・安全性や、境港・鳥取自動車道等のインフラ、試験研究機関、県の企業支援施策等について認知度の向上が図れた。 ・ 大和ハウス工業の本社や研究所等から10人を超える技術・研究開発担当者が鳥取入りし、県内企業からの提案を1件ずつ聞く「鳥取方式」の提案型商談会(2年目)は、複数の商談が継続中など目覚ましい成果を挙げるとともに、県内企業の開発・プレゼン両面に大きなレベルアップ効果があった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取自動車道の開通による関西との時間的な近さや無料であること、境港の機能、県内優良企業の存在等の認知度が関西ではまだ低い。 ・ 企業が災害リスク分散を考える際に、円高リスクの分散・対応も併せて考えるため、国内投資に慎重な傾向、国内工場の統廃合を考える傾向がある。 ・ これらの課題に対応していくため、関西の経済団体との関係を一層活用しながら、鳥取県の優位性・安全性・将来性を情報発信していく必要がある。

事業名	概要												
<p>関西圏人材確保モデル事業</p> <p>決算（見込）額 2,022千円 （財源内訳） 一般財源 2,022千円</p> <p>○将来ビジョン 2 力をつなげ、魅力あふれる地域を創る （3）定住人口の増加をめざして</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 県内企業等への就職支援を主目的とする協定を締結（H22.7.14）した龍谷大学及び他大学の学生も取り込みながら、県出身学生等の県内企業等へのI Uターン促進を図るとともに、その基礎となる在学学生、OB、地元企業等による県人ネットワーク形成、組織化を図る。 なお、ふるさと鳥取県定住機構と連携して事業を行い、県事業としては、ふるさと鳥取県定住機構では対応不可の直接の就業支援ではない長期的な観点からの取組について実施した。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="443 683 1442 1601"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 683 542 761">区分</th> <th data-bbox="550 683 1442 761">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 772 542 963">就職支援</td> <td data-bbox="550 772 1442 963"> <ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学を經由した県出身学生全員（約200名）への県内就職情報のメール配信 ・龍谷大学の県出身者による県内企業でのインターンシップの実施（8～9月）（新規） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 974 542 1075">産学官連携</td> <td data-bbox="550 974 1442 1075"> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会、県内企業等への龍谷大学の技術・研究シーズの紹介（新規） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1086 542 1276">世代間交流</td> <td data-bbox="550 1086 1442 1276"> <ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学の新生ガイダンス時（4月）と龍谷大学内Uターン就職準備ゼミ開催時（11月）での、県出身学生、OB、企業等による交流会の開催 ・龍谷大学と県内高校との合同吹奏楽演奏会の開催（2月）（新規） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1288 542 1478">生涯学習</td> <td data-bbox="550 1288 1442 1478"> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の歴史をテーマとした県・龍谷大学連携講座（公開講座）の開講（5回シリーズ、10～11月、於：京都市、大阪市） ・県・龍谷大学連携講座（公開講座）の県内開催（1回、9月、於：倉吉市）（新規） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1489 542 1601">地域の活性化</td> <td data-bbox="550 1489 1442 1601"> <ul style="list-style-type: none"> ・八頭町での龍谷大学法学部のまちづくりグループによる活動、提言（7～11月）（新規） </td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学との関係構築により可能となった、大学を經由しての県出身学生への県内就職情報のメール配信について、その実績、ノウハウにより他大学に同様の取組の働きかけを行った。 ・Uターン就職を促進する上で有効である県出身学生による県内企業でのインターンシップの実施について、龍谷大学の学生を対象とし取り組んだ。 <p>（次頁へ続く）</p>	区分	内容	就職支援	<ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学を經由した県出身学生全員（約200名）への県内就職情報のメール配信 ・龍谷大学の県出身者による県内企業でのインターンシップの実施（8～9月）（新規） 	産学官連携	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会、県内企業等への龍谷大学の技術・研究シーズの紹介（新規） 	世代間交流	<ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学の新生ガイダンス時（4月）と龍谷大学内Uターン就職準備ゼミ開催時（11月）での、県出身学生、OB、企業等による交流会の開催 ・龍谷大学と県内高校との合同吹奏楽演奏会の開催（2月）（新規） 	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の歴史をテーマとした県・龍谷大学連携講座（公開講座）の開講（5回シリーズ、10～11月、於：京都市、大阪市） ・県・龍谷大学連携講座（公開講座）の県内開催（1回、9月、於：倉吉市）（新規） 	地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・八頭町での龍谷大学法学部のまちづくりグループによる活動、提言（7～11月）（新規）
区分	内容												
就職支援	<ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学を經由した県出身学生全員（約200名）への県内就職情報のメール配信 ・龍谷大学の県出身者による県内企業でのインターンシップの実施（8～9月）（新規） 												
産学官連携	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会、県内企業等への龍谷大学の技術・研究シーズの紹介（新規） 												
世代間交流	<ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学の新生ガイダンス時（4月）と龍谷大学内Uターン就職準備ゼミ開催時（11月）での、県出身学生、OB、企業等による交流会の開催 ・龍谷大学と県内高校との合同吹奏楽演奏会の開催（2月）（新規） 												
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の歴史をテーマとした県・龍谷大学連携講座（公開講座）の開講（5回シリーズ、10～11月、於：京都市、大阪市） ・県・龍谷大学連携講座（公開講座）の県内開催（1回、9月、於：倉吉市）（新規） 												
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・八頭町での龍谷大学法学部のまちづくりグループによる活動、提言（7～11月）（新規） 												

事業名	概要
関西圏人財 確保モデル 事業	<p>(前頁からの続き)</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学を經由しての県内就職情報のメール配信の対象者は、約600名（うち龍谷大学生約200名）となり、年間延30回の配信を行った。 ・龍谷大学の県出身学生6名が県内企業でのインターンシップを実施した。 ・世代間交流（交流会（延71人参加）、龍谷大学と県内高校の合同吹奏楽演奏会）、生涯学習（連携講座（135人受講）、地域の活性化（龍谷大学まちづくりグループの活動）の実施により、IJUターンの基礎となる県人ネットワーク等の形成、組織化に寄与した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各大学側の全面的な協力を得て、県出身学生への県内就職情報のメール配信の対象者は増加中である。今後Uターン就職を増加させるべく、より多くのメール配信の対象者の獲得、より多くの就職ゼミ、セミナー等への参加者の増加を図るためには、ふるさと鳥取県定住機構との連携を密にしながら、取組を継続していくとともに、一層強化していく必要がある。 ・その取組の一環として、平成24年度には、関西圏における事業に加え、関西圏の大学の県出身学生が鳥取に赴き、県内経済団体の若手経営者との意見交換・企業視察・県内開催の就職フェアを体験する視察会を新たに実施予定である。

7 決算調書

(総括表)

一般会計

別途提出

8 事業別実施状況調べ

別途提出

9 予備費の充用調べ

別途提出

10 繰越関係調べ

別途提出

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(平成24年1月31日現在)

(単位：円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節 細節							
行政財産使用料	行政財産使料	10	574,560	574,560	0	0		
	計(節)	10	574,560	574,560				
目計			574,560	574,560				
合計			574,560	574,560				

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金

(平成24年1月31日現在)

(単位：円)

事業名	予算額	収入済額	寄付者	寄付の目的	備考
鳥取県への寄附	0	44,660	個人1件	ふるさと納税	
合計		44,660			

(6) 諸収入

(平成24年1月31日現在)

(単位：円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節							
雑入	雑入	関西本部事務室光熱水費等	43	770,284	613,344	0	156,940	H24.2.1以降納入
		関西本部コピー代	43	487,665	340,642	0	147,023	H24.2.1以降納入
		本部長宿舍貸付料	9	298,000	298,000	0	0	
		職員宿舍貸付料	13	2,235,126	2,235,126	0	0	
		関西本部ビジネスフォンリース料	6	13,584	13,584	0	0	
		第3ビル28階の解約に伴う敷金の返還	1	5,755,200	5,755,200	0	0	
	目計	115	9,559,859	9,255,896	0	303,963		
	合計		9,559,859	9,255,896	0	303,963		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位：円)

収入科目(節)	収入済額	備 考
一般寄付金	44,660	鳥取県へのふるさと納税
合 計	44,660 (1件)	

イ つり銭の状況 該当なし

1.3 税外収入未済額調べ 該当なし

1.4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

1.5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

1.6 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備 考
		議 決	期 間	限 度 額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間			合 計 A+B	
							22年度までの 執行額	23年度 執行額	24年度以降の 執行予定額		
ゲゲゲのふる さと鳥取県魅 力発信事業				円 4,000,000	円 3,500,000	円	円 3,500,000	円	円 3,500,000	円 3,500,000	
合 計				4,000,000	3,500,000		3,500,000		3,500,000	3,500,000	

1.7 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
県外事務所費	3,376,000	単県	関西本部交流室(28階) に係る管理費	(株)日本プロパティ ソリューションズ	定額	23.5.13 外	292,854	賃貸借契約	平成23年5月分まで
		単県	関西本部交流室(22階) に係る管理費	萬里商事(株)	定額	23.5.13 外	2,522,142	賃貸借契約	平成23年6月分から
	2,891,000	単県	関西本部執務室に係る管 理費	大阪駅前第3ビル管理 者区分所有者協議会	定額	23.4.21 外	2,408,940	大阪駅前第3ビル管理規 程区分所有者協議会	
	225,000	単県	関西本部執務室に係る修 繕積立金	大阪駅前第3ビル管理 者区分所有者協議会	定額	23.4.21 外	186,740	大阪駅前第3ビル管理規 程区分所有者協議会	
	945,000	単県	関西本部交流室(22階) に係る原状回復費用	萬里商事(株)	定額	23.5.13	945,000	賃貸借契約	
	4,055,000	単県	鳥取県関西本部交流室 (22階)に係る保証金	萬里商事(株)	定額	23.5.13	4,055,000	賃貸借契約	
	100,000	単県	平成23年度在阪府県協 議会会費	在阪府県協議会	定額	23.8.24	100,000	在阪府県協議会会則	
	1,229,000	単県	鳥取県関西本部交流室 (28階)現状回復工事	(株)日本プロパティ ソリューションズ	定額	23.5.13	1,228,500	賃貸借契約	明許予算 財源確保推進課予算
支出額が10万 円未満のもの						476,100			
目 計						12,215,276			
合 計						12,215,276			

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間						
県外事務所費	単県	「ケケケの ふるさと鳥 取県」企画 運營業務委 託	(株)つむら 工藝	3,500,000	(23.4.18) 3,500,000	23.4.18~ 23.5.31	23.4.7 (免除)	23.5.24	精	23.6.3	3,500,000	プロモ-サル
					()	~	随	23.5.30				
	単県	高速道路S Aの紙コップ への広告掲 出	西日本高速 道路サービス・ホ ルディングス (株)	1,044,750	(23.6.2) 1,044,750	23.7.15~ 23.8.14	23.5.31 (免除)	23.8.31	精	23.9.7	1,044,750	
					()	~	随	23.9.1				
	単県	毎日放送テ レ放送「4d」 広告掲出	(株)MBS 企画	315,000	(23.6.17) 315,000	23.6.17~ 23.6.24	23.6.6 (免除)	23.6.27	精	23.7.19	315,000	
					()	~	随	23.6.27				
	単県	「ミーツ」記事 掲載	(株)京阪神エ ルマガジン社	400,491	(23.7.11) 400,491	23.7.11~ 23.9.30	23.7.8 (免除)	23.9.30	精	23.10.11	400,491	
					()	~	随	23.10.4				
	単県	阪急西宮駅 北口カリコンセ ット 掲出・製作	(株)リード	456,120	(23.7.22) 456,120	23.7.25~ 23.8.22	23.7.20 (免除)	23.8.22	精	23.9.7	157,500 298,620	
				()	~	随	23.8.25					
単県	JR大阪駅マ ルチビジョン4 8での映像 広告放映	(株)シエアル 西日本コミュニ ケーションズ	1,785,000	(23.8.4) 1,722,000	23.8.8~ 23.9.4	23.7.21 (免除)	23.10.26	精	23.11.4	1,722,000		
				()	~	随	23.10.26					
単県	JR大阪駅マ ルチビジョン4 8で放映す る映像広告 制作	(株)シエアル 西日本コミュニ ケーションズ	420,000	(23.7.25) 378,000	23.7.25~ 23.8.31	23.7.21 (免除)	23.10.26	精	23.11.4	378,000		
				()	~	随	23.10.26					
単県	Japan PopCu lture Festi val 2011	日本橋まち づくり振興 (株)	1,575,000	(23.8.8) 1,575,000	23.8.8~ 23.10.10	23.8.4 (免除)	23.11.2	精	23.11.10	1,575,000		
				()	~	随	23.11.4					

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況			備 考	
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額		
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態						
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間							
県外事務所費	単 県	新聞広告(産 経新聞2011 年8月31日夕 刊)	(株)大和		(23.9.6) 262,500	23.8.17~ 23.8.31	23.8.5 (免除)	23.8.31	精	23.9.15	262,500		
				/	()	~	随	23.9.8					
	単 県	「鳥取県観 光マップ」等 の関西地区 SAへの配 架・掲出	西日本高速 道路サービス・ホ ールディングス (株)		(23.9.8) 590,625	23.9.16~ 24.1.15	23.9.5 (免除)	24.2.1					事業実施中 (24.2.8精算)
				/	()	~	随	24.2.2					
	単 県	新聞広告(毎 日新聞2011 年9月14日夕 刊)	大毎広告 (株)		(23.9.28) 288,750	23.9.7~ 24.9.14	23.9.6 (免除)	23.10.3	精	23.10.12	288,750		
				/	()	~	随	23.10.3					
	単 県	JPF2011に係 る鳥取県プー スの設営・撤 去作業	サカタラボ ステーション(株)		(23.9.30) 525,000	23.9.30~ 23.10.10	23.9.27 (免除)	23.10.10	精	23.10.18	525,000		
				/	()	~	随	23.10.13					
単 県	冬ぴあ関西 版と連携し た鳥取県の 観光情報発 信	ぴあ(株)		(23.10.12) 3,150,000	23.10.12~ 23.12.31	23.10.12 (免除)	23.12.12	精	23.12.20	3,150,000			
			/	()	~	随	23.12.12						
単 県	タクシー車内 広告の制作及 び掲出業務	(株)風光社		(23.10.12) 1,323,000	23.10.12~ 23.12.31	23.10.12 (免除)	23.2.146				事業実施中 (24.2.22精算)		
			/	()	~	随	24.2.16						
単 県	あまから手 帖と連携し た鳥取県の 食と観光情 報発信	(株)読売連 合広告社		(23.10.12) 4,416,300	23.10.12~ 24.3.31	23.10.12 (免除)	23.12.2	精	23.12.12	1,260,000	一部事業実施 中 (3,156,300)		
			/	()	~	随	23.12.6						

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日 履 行 検 査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
県外事務所費	単県	高速道路S Aの紙コッ プ・ステッ カーへの広 告掲出経費	西日本高速 道路サービ ス・ホーテ ルディングス (株)	681,450	(23.10.21) 681,450	23.12.16 ~24.1.15	23.10.20 (免除)	24.2.1				事業実施中 (24.2.8精算)
					()		随	24.2.2				
	単県	鳥取県内視 察業務委託	鳥取研究会	230,000	(24.2.1) 225,440	24.2.1~ 24.2.29	24.2.1 (免除)	24.2.8				事業実施中 (24.2.14精算)
					()	~	随	24.2.8				
	単県	平成23年度 「鳥取県サ ポーターズ 企業交流会」 運営委託	(株)大阪 マルビル 大阪第一ホ テル	999,000	(24.1.16) 956,970	24.1.16~ 24.2.14	23.12.21 (免除)	24.2.14				事業実施中
					()		随	24.2.14				
	単県	関西本部訪 問企業抽出 並びにDM 発送業務	(株)東京 商工リサー チ 関西支 社	680,000	(23.10.28) 572,250	23.10.28 ~11.28	23.10.26 (免除)	23.11.10	精	H23.12.1	572,250	
				()		随	23.11.21					
単県	鳥取県関西 本部清掃作 業委託料(平 成23年度)	互光建物管 理(株)	774,000	(21.4.1) 220,500	21.4.1~ 24.3.31	21.3.10 (免除)	23.4.30 外	精	23.5.13 他	165,375	債務負担設定 (3ヵ年) H22分220,500	
				()		随	23.5.6 外					
単県	市場データ 入力作業委 託	(株)ナニ ワ計算セン ター	630,000	(23.12.9) 478,800	23.12.13 ~24.3.15	23.12.9 (免除)					事業実施中	
				()		随						
予定価格が20万 円未満のもの										2,224,545		
目 計										17,839,781		
合 計										17,839,781		

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 県の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付 等年月日)	完 了 年 月 日 履行検査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
				(契約年月日) 契約額	契 約 期 間							
観光費	国補	朝日放送での 鳥取県の観光 に関する情報 発信	(資)ドマニ ーナショナル	1,575,000	(24.1.7) 1,500,000	24.1.17~ 24.1.30	24.1.10 (免除)	24.2.1				事業実施中 (24.2.10精算)
					()	~	随	24.2.2				
予定価格が20万 円未満のもの											0	
目 計											0	
人事管理費	単県	平成23年度 職員接遇研修 にかかる業務 委託	(株)インター ポ ス	265,600	(23.5.18) 265,600	23.5.23~ 23.5.23	23.5.16 (免除)	23.5.23	精	23.6.3	265,600	
					()	~	随	23.5.23				
予定価格が20万 円未満のもの											0	
目 計											265,600	
労政総務費	国補	関西圏販路開 拓推進業務委 託	社団法人鳥取 県物産協会	6,141,193	(23.3.28) 6,143,193	23.4.1~ 24.3.31	23.3.25 (免除)		概	23.5.9 23.11.29	3,552,000 2,589,193	令第167条の2第 1項第2号(特定 の者でなければ ならないとき)
					()	~	随					
予定価格が20万 円未満のもの											0	
目 計											6,141,193	
農業総務費											0	
予定価格が20万 円未満のもの											39,360	
目 計											39,360	
合 計											6,446,153	

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(平成24年 1月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
行政財産	鳥取県関西本部	大阪市北区梅田1-1-3-2200大阪駅前第3ビル22階	16.20	39,559,000	増加	H					H	16.20	39,559,000	
					減少	H					H			
計			16.20	39,559,000								16.20	39,559,000	
合計			16.20	39,559,000								16.20	39,559,000	

イ 建物

(平成24年 1月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
行政財産	鳥取県関西本部	大阪市北区梅田1-1-3-2200大阪駅前第3ビル22階	186.74	139,991,000	増加	H					H	186.74	139,991,000	
					減少	H					H			
計			186.74	139,991,000								186.74	139,991,000	
合計			186.74	139,991,000								186.74	139,991,000	

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動 産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年 1月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 12,383	円 166,153	円 113,150	円 65,386	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	12,383	166,153	113,150	65,386	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年 1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 158	枚 400	405枚 552,670円	枚 153

注 上記アに同じ。

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	鳥取市関西事務所業務用	大阪市北区梅田1-1-3-2200大阪駅前第3ビル22階	6.6㎡	H23.3.18	H17.3.31	H23.4.1 ~	丹繰・年額 111,720	111,720	鳥取市尚徳町116 鳥取市長 竹内 功	
	米子市関西事務所業務用		3.3㎡	H23.3.18	S57.7.30	H23.3.31	丹繰・年額 63,840	63,840	米子市加茂町1-1 米子市長 野坂 康夫	
	倉吉市関西事務所業務用		3.3㎡	H23.3.18	H9.10.1		丹繰・年額 63,840	63,840	倉吉市葵町722 倉吉市長 石田 耕太郎	
	琴浦町関西事務所業務用		3.3㎡	H23.3.18	H20.3.28		丹繰・年額 63,840	63,840	琴浦町徳万591-2 琴浦町長 山下 一朗	
	八頭町関西事務所業務用		3.3㎡	H23.3.18	H21.3.26		丹繰・年額 63,840	63,840	八頭町郡家493 八頭町長 平木 誠	
	(財)鳥取県産業振興機構業務用		3.3㎡	H23.3.18	H9.8.1		丹繰・年額 31,920	31,920	鳥取市若葉台7-5-1 (財)鳥取県産業振興機構 理事長 金田 昭	
	鳥取大学大阪オフィス業務用		3.3㎡	H23.3.18	H16.12.1		丹繰・年額 63,840	63,840	鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学長 能勢 隆之	
	(社)鳥取県観光連盟業務用		3.3㎡	H23.3.18	H19.3.30		丹繰・年額 31,920	31,920	鳥取市栄町606 まるもビル5階 (社)鳥取県観光連盟会長 会長 中島 守	
	(社)鳥取県物産協会物産販売用		0.36㎡	H23.3.18	H22.4.30		丹繰・年額 15,960	15,960	鳥取市末広温泉町160 (社)鳥取県物産協会 会長 小谷 寛	
	岩美町関西事務所業務用		3.3㎡	H23.3.18	H22.3.23		丹繰・年額 63,840	63,840	岩美町浦富675-1 岩見町長 榎本 武利	
計							574,560			
合計							574,560			

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） 該当なし

2.1 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受（使用） 目的	所在地	数量又 は面積	契約の状況			借受先 住所 氏名	備考	
					契約書 の有無	借受期間	借料（円）			
							単価			本年度の借料
建物	交流室	鳥取県関西本部交流室として	大阪市北区梅田 1-1-3-2800 大阪駅前第3ビル28階	114.21㎡	有	H19.9.7 H23.4.1 ～ H23.5.31	月額・年額 503,580	1,007,160	東京都中央区銀座8-11-9 (株)サンアップ	
建物	交流室	鳥取県関西本部交流室として	大阪市北区梅田 1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階	217.24㎡	有	H23.6.1 H23.6.1 ～ H24.3.31	月額・年額 593,999	5,939,990	大阪府中央区谷町2-2-20 大手前ウサビル9階 萬里商事（株）	
合計								6,947,150		

2.2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

ア 管理状況

(平成23年4月30日現在)

宿舎名	所在地	戸数	入居戸数	貸付料（月額）	
				宿舎	駐車場
アーベイン東三国	大阪市淀川区東三国2-9	1戸	1戸	29,800円	-
ライフステージ新金岡	堺市北区新金岡町2-5-14	1戸	1戸	30,100円	-
ノインツェーン・エルフ	大阪市北区大淀中1-11-1	1戸	1戸	15,000円	
エトワール池田	大阪市城東区関目5-19-4	1戸	1戸	31,200円	-
ノースワン西梅田	大阪市福島区福島6-19-8	1戸	1戸	13,500円	
コスモプレミアムベイ大阪	大阪市港区市岡1-1-26	5戸	5戸	14,500円	
セントラルコートI	豊中市上新田1-74-1	1戸	1戸	23,600円	
アメニティ福島	大阪市福島区福島4-6-2	1戸	1戸	23,600円	

イ 異動状況

月 別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	10人	人	人	2人	人	12人	人	0円	/	/
5月	12人					12人		478,600円		
6月	12人					12人		239,300円		
7月	12人			1人		13人		260,226円		
8月	13人					13人		253,900円		
9月	13人					13人		253,900円		
10月	13人			1人		14人		267,700円		
11月	14人					14人		267,700円		
12月	14人					14人		267,700円		
1月	14人					14人		267,700円		
2月										
3月										
合 計								2,556,726円		

(2) 職員駐車場 該当なし

2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

2 4 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

2 5 備品の処分状況調べ 該当なし

2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

2 7 貸付金等状況調べ 該当なし

28 企業誘致の状況

(1) 企業誘致の条件、目標等

- ・ 県内進出企業の本社・親会社フォローを徹底して行ない、現状・課題等の聞き取りを行うとともに、増設動向を把握する。
- ・ 大地震の可能性の高い地域等から BCP、リスク分散等を考慮し県内に進出・増設した場合の優遇助成制度等企業立地支援制度の周知を図る。
- ・ 関西圏の経済団体（関西経済連合会、大阪商工会議所、東大阪商工会議所、京都商工会議所、守口・門真商工会議所、神戸商工会議所、姫路各商工会議所）に加入しネットワークを拡大し、サポート組織の設置（関経連）、セミナー開催、県内視察の実施、会報誌・メルマガ等での情報提供等を通じて、県内経済団体・企業との経済交流や企業誘致に活用する。
- ・ 企業訪問に当たっては、境港の航路・機能性向上や鳥取自動車道開通等新たなインフラ整備の情報を説明するとともに、市町村、大学及び産業支援機関との連携をアピールし、鳥取県のワンストップサービスの周知を図る。

(2) 企業訪問

① 訪問企業数 537社（延べ訪問件数：841件） 3月末現在

② 内 訳

区分	既誘致企業 (84社)	平成23年度新規開拓企業 (185社)	その他（継続接触） (268社)
業種 （主なもの）	・食品・バイオ 5	・食品・バイオ 20	・食品・バイオ 15
	・環境関連 1	・環境関連 15	・環境関連 13
	（太陽光・エコカー等）	（太陽光・エコカー等）	（太陽光・エコカー等）
	・IT、情報通信関連 3	・IT、情報通信関連 4	・IT、情報通信関連 6
	・その他 75	・その他 146	・その他 234

(3) 企業の要望、課題等

ア 東日本大震災後の電力不足や円高等長期トレンド要因により、関西の多くの企業は新たな生産拠点整備は海外（アジア）を念頭に置いており、国内立地はハードルが高くなっている。（相対的に既進出企業、既取引のある企業へのアプローチが重要になっている。）

このような中、国内でのリスクヘッジによる生産機能の分散化、国内生産機能の再編等の動きをとらまえ、既進出企業、新規立地企業のニーズに沿ったきめ細やかな誘致活動を行うとともに、製造業をはじめ、高付加価値型のソフトウェア業や研究開発部門等の誘致を行っていく必要がある。

イ 金融機関・大学・産業支援機関等から、立地・取引につながる有力な情報が得られるケースが多く、今後これらの機関との連携を一層強化していく必要がある。

ウ DBS等境港航路の利用については、陸路コスト、便数、既取引物流事業者との関係により航路変更のハードルは高いが、ロシア航路や県の支援制度、ヤマトパッキングサービスによる流通機能の強化等に興味を示す企業もあり、今後、一層の周知を行っていく必要がある。

エ 県内立地の検討に当たり、鳥取への社員・役員の転居・地方での生活への抵抗感がネックになり実現しないケースがあり、鳥取の暮らしやすさを含めた総合的なアプローチを行う必要がある。

オ 進出企業の間では、人材確保について「県内では『①言われたことをまじめにこなす工場ワーカー』は容易に確保できるが、『②幹部候補生（生産管理・経営管理ができる人材）、専門性のある人材』は確保が難しい。県外から（新卒、I J Uターン）確保する必要がある。」というのが多くの企業の共通認識になっている。また、増設の際の人材が確保できるのかという声もある。今後海外生産に対抗して企業の高付加価値化を進めるためには、①の需要は減少、②の需要は高まるのは必至のため、県外での人材確保の重要性が高くなる。

(4) その他

ア 県内高等教育機関によるビジネス交流会

名 称	時 期	場 所	演題・講師	出席者数
鳥取大学 ビジネス 交流会	9月8日	関西本部 交流室	①自然エネルギー発電と節水灌漑栽培を融合 した省資源型作物栽培技術パッケージ 田川公太郎（地域学部 地域環境学科 准教授） ②斑点米カメムシ忌避物質 中島廣光（農学部 生物資源環境学科 教授） ③センサネットワークによる環境モニタリン グの実用化 伊藤昌毅（大学院工学研究科 情報エレ クトロニクス専攻 助教）	56名
鳥取大学 セミナー in MOBIO- Cafe	12月2日	クリエー ションコ ア東大阪	①スーパー液体（イオン液体）による化学反応 伊藤敏幸（工学研究科 化学・生物応用 工学専攻 教授） ②エビ、カニ殻より抽出される新規の機能性 材料「キチンナノファイバー」 伊福伸介（大学院工学研究科 化学・生 物応用工学専攻 准教授） ③毒きのこの子実体生産と化合物ライブラリ ーの商品化 會見忠則（学部附属菌類きのこ遺伝資源 研究センター長 教授）	30名
鳥取大学 ・米子高 専・神戸 高専合同 ビジネス 交流会	3月1日	クリエー ションコ ア東大阪	①キノコの物質変換能を用いたバイオマスか らの効率的エネルギー生産 岡本賢治（工学研究科 化学・生物応用 工学専攻准教授） ②稲わら有効利用を目指した効率的収集のた めの機械開発 山名伸樹（農学部附属FSC長 教授） ③劣駆動機械システムの制御ー棒たてロボッ トと省力型二足歩行ロボットの制御ー 松本至（米子高専 機械工学科 教授） ④調光機能を有した省エネルギー光機能材料 素子開発 荻原昭文（神戸高専 電子工学科 教授）	70名

イ ネットワーク形成の状況

①キーマンネットワーク事業

関西地区の各分野で活躍するキーマン、県出身者等から助言、助力を得た。

開催実績

名 称	開催期日	出席者	概 要
神戸商工会議所女性 経営クラブ	4月19日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
サンシャイン会 （上半期）	4月27日	田中副本部長 棚田主幹、福井副主幹	サンシャイン会員（鳥取県赴任 経験者等）との意見交換
神戸商工会議所女性 経営クラブ・総会	5月18日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
甲陽ケミカル（株） 赫会長との懇談	5月20日	米田本部長、棚田主幹	進出企業との意見交換
神戸商工会議所女性 経営クラブ	4月19日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集

名 称	開催期日	出席者	概 要
サンシャイン会 (上半期)	4月27日	田中副本部長 棚田主幹、福井副主幹	サンシャイン会員（鳥取県赴任 経験者等）との意見交換
神戸商工会議所女性 経営クラブ・総会	5月18日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
甲陽ケミカル（株） 赫会長との懇談	5月20日	米田本部長、棚田主幹	進出企業との意見交換
関西経済連合会 第49回定時総会	5月23日	関西経済連合会会員（約400名） 米田本部長、西村主幹ほか	関西経済連合会会員との意見交 換・情報収集
大阪商工会議所 次 世代医療システム産 業化フォーラム	5月25日	大阪商工会議所会員 寺尾参与	大阪商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
大阪商工会議所見学 会（原子燃料工業）	5月27日	大阪商工会議所会員 棚田主幹	大阪商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
在阪中四国県事務所 協議会定時総会	5月30日	在阪中四国県事務所幹部 米田本部長、田中副本部長	経済交流、各地域情報の収集 ・意見交換
鳥取県青果物流通協 議会	6月9日	米田本部長、西谷チーム長	経済交流、各地域情報の収集 ・意見交換
在阪府県協議会定時 総会	6月14日	在阪道府県事務所幹部 米田本部長	経済交流、各地域情報の収集 ・意見交換
在大阪ロシア領事との 懇談	7月5日	平井知事、米田本部長、細羽文 化観光局長 他	経済交流、各地域情報の収集・意 見交換
第3ビル連絡協議会 定期総会	7月13日	米田本部長、田中副本部長、 宮邊副主幹	経済交流、各地域情報収集・意 見交換
大阪グローバルサミ ット(国際交流 PSH)	7月17日	米田本部長、棚田主幹	在大阪ロシア・ベトナム・インドネシア総領 事、エジプト大使、韓国総領事館文 化院長等からの情報収集
神戸商工会議所女性経 営者倶楽部会員による 鳥取県内視察	7月27日	女性経営者倶楽部会員約40名、 地元商議所女性会員約20名、 米田本部長、棚田主幹	経済交流に係る意見交換・情報 収集（兼鳥取県内視察会）
台北駐在大阪経済辦事 処との懇談会	8月5日	台北駐在大阪経済辦事処役員 と米田本部長、北栄町松本町長	経済交流に係る意見・情報交換
神戸商工会議所女性 経営クラブ	9月20日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
関西担当大使講演会	9月21日	関西企業、大阪府市職員等 米田本部長ほか	関西企業、大阪府市職員等との 意見交換・情報収集
海上自衛隊呉地方隊 展示訓練	9月25日	米田本部長、棚田主幹	防災、国民保護、就職・移住相 談に関する情報収集
中華人民共和国建国 62周年レプション	9月26日	中国総領事館、企業代表者(5 00名) 米田本部長ほか	経済交流に係る意見交換・情報 収集
おおさかA T C グリ ーンエコプラザセミ ナー	9月27日	大阪商工会議所会員等 棚田主幹	大阪商工会議所会員等との意見 交換・情報収集等
京商エコサロン	10月5日	京都商工会議所会員 棚田主幹	京都商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
台湾建国100年レ セプション	10月7日	台北在大阪経済文化弁事処 米田本部長ほか	経済交流に係る意見交換・情報 収集
自衛隊中部方面隊51 周年記念式典・祝賀会	10月16日	田中副本部長	移住定住、国民保護、防災等に 関する意見交換、情報収集
神戸商工会議所女性 経営クラブ	10月17日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
本県の産業施策等に係 る金融機関等との情報 交換	10月19日	在関西地区山陰合同銀行・鳥取 銀行行員、県産業振興機構理事 長・職員、各市町関西事務所長	本県の産業施策に資する意見交換 ・情報収集

名 称	開催期日	出席者	概 要
大阪白鳥会	10月20日	山陰合銀関係企業 米田本部長、西村主幹ほか	山陰合同銀行大阪支店取引企業との懇談、意見交換
ニュー京商ビジョン 普及啓発セミナー	10月21日	京都商工会議所会員 米田本部長ほか	京都商工会議所会員との意見交換・情報収集
鳥取大学振興協力会県 外視察交流会	10月26日	米田本部長	鳥取大学及び関係企業との懇談、意見交換
環境大学関西地区企 業懇談会	10月28日	米田本部長、田中副本部長	企業との就職に関する意見交換・情報収集
姫路白鳥会総会	11月1日	米田本部長、福井副主幹	山陰合同銀行姫路支店取引企業等との意見交換・情報収集
ヘルスケア産業（健 康・医療）ビジネスマ ナー	11月7日	米田本部長	健康医療産業等の情報収集
山陰合同銀行尼崎支 店開設5周年記念パ ーティー	11月9日	山陰合銀関係企業 米田本部長ほか	企業との意見交換、情報交換
守口門真商工会議所 会員大会	11月12日	守口門真商工会議所会員 棚田主幹	守口門真商工会議所会員との意見交換・情報収集
大商ビジネス講演会	11月16日	田中副本部長	シャープのものづくりに関する 情報収集
サンシャイン会 (下半期)	11月22日	福井副主幹	サンシャイン会員（鳥取県赴任 経験者等）との意見交換
大阪商工会議所会員 交流大会	12月12日	大阪商工会議所会員 米田本部長、西村主幹ほか	大阪商工会議所会員との意見 交換・情報収集
在阪中国四国県事務 所所長・次長会	12月14日	田中副本部長	経済交流、各地域情報の収集 ・意見交換
神戸商工会議所女性 経営クラブ	12月20日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
中華人民共和国駐大 阪総領事着任レセプ ション	12月21日	中国総領事館、企業代表者 米田本部長ほか	経済交流に係る意見交換・情報 収集
大阪新年互礼会	1月4日	大阪府市職員、大阪商工会議 所会員、米田本部長ほか	大阪府市職員大阪商工会議所会 員等との意見交換情報収集
大阪市中央市場本場 新年互礼会	1月6日	米田本部長、西谷チーム長	関西の青果卸関係者との意見交 換・情報収集
守口門真商工会議所 新年互礼会	1月6日	守口門真商工会議所会員 棚田主幹	守口門真商工会議所会員との意 見交換・情報収集
東大阪商工会議所 新年賀会	1月7日	東大阪商工会議所会員 米田本部長、寺尾参与ほか	東大阪商工会議所会員との意見 交換・情報収集
関西経済連合会年頭 会員懇親パーティー	1月10日	関西経済連合会会員 米田本部長、西村主幹ほか	関西経済連合会会員との意見交 換・情報収集
台北在大阪経済文化 弁事処意見交換	1月11日	台北在大阪経済文化弁事処 米田本部長ほか	経済交流に係る意見交換・情報 収集
神戸商工会議所女性 経営クラブ・新年会	1月17日	神戸商工会議所女性経営者 米田本部長	経済交流に係る意見交換・情報 収集
大阪商工会議所 定例見学会	1月25日	福井副主幹 大阪商工会議所会員等	神鋼/神戸発電所の視察、情報 収集・意見交換
大阪商工会議所 新 エネルギー産業参入 セミナー	1月27日	大阪商工会議所会員 田中副本部長	大阪商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
テクノステージ和泉 10周年記念パーテ ィー	1月27日	テクノステージ和泉まちづく り協議会会員 米田本部長、寺尾参与ほか	テクノステージ和泉まちづくり 協議会会員との意見交換・情報 収集

名 称	開催期日	出席者	概 要
在阪中国四国県事務所協議会研修	2月14日	秋元副主幹 中四国在阪事務所職員	観光地、新エネルギーに関する 情報収集
神戸商工会議所会員 ・新会員懇談会	2月16日	神戸商工会議所会員 棚田主幹	神戸商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
在阪府県協議会学習 会	2月22日	井賀販路開拓マネージャー	ブランド化に関する情報収集
けいはんな産業振興 シンポジウム	2月24日	米田本部長	関経連、けいはんな関係者との 意見交換・情報収集
姫路商工会議所会員 のつどい	3月6日	姫路商工会議所会員 田中副本部長、福井副主幹	姫路商工会議所会員との意見交 換・情報収集
在阪支社長支店長大 阪商工会議所懇談会	3月7日	在阪企業、大阪商工会議所 田中副本部長ほか	在阪企業、大阪商工会議所との 意見交換・情報収集
神戸商工会議所会員 ミーティング（特別 講演会・懇談会）	3月8日 （予定）	神戸商工会議所会員 棚田主幹	神戸商工会議所会員との意見交 換・情報収集等
水曜会	月1回	関西の各業界関係者、 米田本部長ほか	関西の各業界関係者との意見交 換、情報交換

②関西地区県人会等

関西地区の県人会総会等に参加し、県情報の発信を行った。

名 称	総会等開催時期	備 考
鳥取県ファンの集い in 関西（関西鳥取県会）	8月27日	
大阪鳥取県人会	6月30日、8月27日、11月12日、1月20日	
京都鳥取県友会	6月5日、11月20日、1月15日	
神戸鳥取県人会	5月29日、1月22日	
尼崎鳥取県人会	4月2日、12月15日	
伊丹鳥取県人会	4月10日	
関西地区鳥取県人（友）会役員の集い	6月6日、2月22日	
中央育英高同窓会関西支部定期総会	6月5日	
関西翠会同窓会（米子西高）総会	6月25日	
奈良鳥取県人会	6月25日	
姫路鳥取県人会	7月2日	
鳥取西高近畿同窓会	7月2日	
関西水陵会（米子南高）	6月18日	
関西鴨水会（倉吉東高）	6月26日	
双葉会（鳥取商高）	7月2日	
関西翠陵会総会（八頭高）	7月10日	
京阪神青果市場鳥取県人会	8月6日、1月14日	
関西米工会設立60周年記念総会	10月2日	
名和町関西ふるさと交流会総会	10月15日	町合併に より解散
関西八頭町会定期総会	10月30日	
京阪神東雲会総会（鳥取東高）	11月19日	
関西日南町人会交流会	11月6日	
伯友会	11月22日	
進集会関西支部総会（倉吉農高）	11月12日	
琴浦会西日本地区交流会	11月23日	
関西・倉吉中部会総会	12月23日	
関西米城会（米子東高）	2月19日	
関西地区同窓会情報交換会	2月27日	
柏朋会（米子北高）同窓会	3月10日	

③鳥取学出前講座

鳥取の魅力を関西で広く知っていただくため、大阪鳥取県人会と共催で講座を開催した。

名 称	開催期日	テーマ
第17期第1回鳥取学出前講座	4月21日、22日	イナバの白ウサギ ー神話の変容と創成ー
第17期第2回鳥取学出前講座	5月26日、27日	お待たせしました。いよいよ田舎の出番です！ (智頭町‘疎開保険’と森林セラピー)
100回記念講演会 (講師：衆議院議員 石破 茂)	6月18日	日本の危機管理と今後の課題
第17期第3回鳥取学出前講座	6月23日、24日	全国豊かな海づくり大会
第17期第4回鳥取学出前講座	7月28日、29日	小説「TATARA」 ～奥日野のたたら談義～
第17期第5回鳥取学出前講座	8月19日、20日	おいしいごはんとはんどの友
第17期第6回鳥取学出前講座	9月24日、25日	鳥取県の教育
第18期第1回鳥取学出前講座	10月20日、21日	伯州綿と弓浜緋
第18期第2回鳥取学出前講座	11月17日、18日	とっとり環境イニシアティブ ～全国をリードする取り組みを鳥取から～
第18期第3回鳥取学出前講座	12月15日、16日	織田vs毛利 ～鳥取をめぐる攻防～
第18期第4回鳥取学出前講座	1月19日、20日	ふるさと紹介 三朝町
第18期第5回鳥取学出前講座	2月23日、24日	鳥取県の地震対策について
第18期第6回鳥取学出前講座	3月15日、16日 (予定)	山陰海岸ジオパークと鳥取砂丘

ウ 商談会等による販路拡大とPR

① 見本市・商談会への参加

名 称	開催期日	場 所	摘 要
関西三都ビジネスフェア	9月21日～22日	マイドームおおさか	県内企業2社も同時出展
テクノメッセ東大阪 2011	11月9日～10日	マイドームおおさか	県内企業3社も同時出展
N I K K Oフェア	2月2日～3日	都ホテルニューアル カイク他(尼崎市)	鳥取環境大学、境港物流機能、鳥取自動車道、関西広域連合、リハパルプ、まんが王国等PR。県内企業3社も同時出展(食品、雑貨、化粧品等)展示即売
姫路ビジネスマッチング商談会	3月7日	姫路商工会議所	県内企業3社も同時出展

②提案型ビジネスマッチング商談会開催

名 称	開催期日	場 所	摘 要
DaiwaHouse向け ビジネスマッチング商談会	7月6日～7日	(財)鳥取県産業技術 センター機械素材研 究所	・大和ハウス工業(株) 本社、総合技術研究所、ダイワフラクダ工業(株) (開発、技術、調達担当者) ・商談会参加者 県内企業41社、 鳥取大学、 鳥取県産業技術センター

※(財)鳥取県産業振興機構と共催

エ 鳥取県内視察

期日	内 容
7月27日	○神戸商工会議所（女性経営者倶楽部） * 知事のプレゼン、県内女性経営者との交流会、境港・商店街活性化視察
9月9日	○テクノステージ和泉まちづくり協議会 * 「鳥取テクノヒルズ」との交流、県内企業視察等
10月11日	○大阪商工会議所 * 鳥取県知事と大阪商工会議所会頭との懇談、山陰海岸ジオパーク視察
2月3、4日	○鳥取研究会 * 菌茸研究所視察、県の産業振興施策の説明
3月2日	○関西経済連合会会員等 * とっとりバイオフロンティア、ヤマトパッキングサービス(株)視察

オ 関西圏での県内企業等の情報発信

名 称	主 体	内 容
”とっとり” 発 バイオセミナー	県、関西経済 連合会	2月7日（火）於：関西経済連合会 ・押村教授（鳥大染色体工学研究センター長）等による染色 体工学技術関連のセミナー （受講者数：25人）
環境・エネルギ ー技術・製品事 例集「環境先進 地域・関西」	関西経済連合 会	県内企業1社と県の環境施策2件を掲載（3月発行予定） （発行部数7,000部（日本語版3,000部、英語版2,000部、中 国語版2,000部））
「けいはんなニ ュース」	(財)関西文化 学術研究都市 推進機構	各号で県内企業1～2社を掲載し、会員企業350社に配布 ・第17号 9月発行 2社 ・第18号 12月発行 1社

カ 龍谷大学との連携事業等

名 称	開催期日	場 所	概 要
龍谷大ふるさとタイ ム交流会	4月8日	龍谷大	新入生と在学生の交流、関 西本部のPR
龍谷大学内企業セミ ナー	5月24日、25日	龍谷大	龍谷大学内での県内企業就 職セミナー
八頭町での龍谷大み らプロ活動	7月～11月	八頭町内	龍谷大まちづくりグループ による県内活動・提言
龍谷大生のインター ンシップ	8月～9月	県内企業	県内企業等でのインターン シップの実施(6人)
展示会等での龍谷大 学技術シーズ紹介	8月26日、27日等	鳥取産業体育館等	とっとり産業フェスティバ ル等での技術シーズの紹 介・マッチング機会の提供
県・龍谷大連携講座	10月8日、15日、29日、 11月12日、19日	京都、梅田	県の歴史、文化をテーマと した公開講座
県・龍谷大就活に差 がつく交流会	11月18日	龍谷大	県内企業等を招いての就活 レクチャー・交流会
県Uターン就職準備 ゼミ	11月18日、11月26日	龍谷大、梅田	県内企業等を招いての就職 ゼミ、相談
吹奏楽フェスタ in 鳥 取	2月11日	倉吉未来中心	龍谷大と県内高校6校の吹 奏楽部による合同演奏会

29 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況

(1) ミッション進捗状況(12月31日現在)

項 目		実 績 数	ミッションの目標数値(年間)
県内事業者の 定番取引成約状況	定番商品数	158品目	目標：166品目
	取 引 数	75取引	—
①販路開拓に関する情報発信回数		270回	目標：312回
②食のみやこ鳥取県に関する情報発信		77回	目標：86回
販路開拓マネージャー(2名)の営業回数		554回	—

注) ①、②は販路開拓チーム員全員の合計。それ以外は県の販路開拓マネージャー2名の合計。

(2) 関西本部主催定期展示商談会

名称	日にち	場所	内容	来場者
定期展示商談会説明会 及び販路開拓研修会	4月27日	中部総合事務所	・平成23年度に関西本部で4会実施予定の商談会の説明会 ・関西で販路開拓を行う際の営業方法等の研修会	72名
第1回商談会	5月26日	関西本部	・県内21事業者出展	66社(134名)の バイヤー等
第2回商談会	8月3日	関西本部	・「ふるさと認証食品と水産加工品」をテーマに13事業者出展	52社(87名)の バイヤー等
第3回商談会	11月10日	関西本部	・農畜産加工品及び菓子・スイーツ	30社(50名)の バイヤー等
第4回商談会	12月 7日～9日	関西本部	・酒類、飲料及び酒の肴、飯の友「ふるさとの地酒と銘産品まつり」と同時開催	31社(40名)の バイヤー等

(3) 百貨店及び大手スーパーでの鳥取フェア

名称	期間	場所	事業主体	内容
山陰・鳥取フェア	5月26日～ 6月1日	京阪百貨店 5店舗	京阪百貨店 関西本部	・守口店では地下催事場に4事業者が出展。境港の鮮魚、大山ハム、大山乳業。 ・鬼太郎、ねずみ男、目玉おやじの着ぐるみが5店を回りPR
「なごみの国鳥取」味めぐり	6月1日～ 7日	大丸梅田店 地下1階・2階	大丸梅田店 鳥取県物産協会 関西本部	・地階1階 2事業者出展 ・地階2階 5事業者出展 ・初日、土日には鬼太郎の着ぐるみがPR
鳥取の味めぐり	6月8日～ 14日	大丸須磨店 1階食品フロア	大丸須磨店 鳥取県物産協会 関西本部	・10事業者が出展 ・日替りお取り寄せ企画で6種類の人気の県産品を販売 ・初日から4日目まで、鬼太郎、トリピーの着ぐるみがPR
ゲゲゲのふるさと鳥取県フェア	6月24日～ 26日	イオン京都五条店	鳥取県 イオン 鳥取県物産協会	・知事トップセールス ・17事業者が出展 ・トリピー、ととリン及び鬼太郎着ぐるみによるPR ・ゲーム大会
鳥取県の味特集	9月21日～ 27日	JR大阪三越伊勢丹	JR大阪三越伊勢丹 ・物産協会	・5事業者が出展、二十世紀梨販売 ・知事トップセールス実施

(4) スーパー等での小規模な鳥取県フェア等

名称	期間	場所	事業主体	内容
食のみやこ鳥取県フェア	4月25日・26日	スーパー三協	スーパー三協 関西本部	・4事業者出展 ・久米にこにこ市が野菜販売
日本海フェア	5月12日～14日	スーパーイケチュー	スーパーイケチュー	・県産鮮魚(時化のため、入荷なし)
鳥取・因幡フェア	5月21日	メルカートピッコロ天王寺店	メルカートピッコロ天王寺店・鳥取県東部広域行政管理組合	・定番商品を集めてブースでPR ・1事業者が試食宣伝販売
鳥取ミニフェア	5月21日・22日	生活広場ウイズ	生活広場ウイズ・こだわり物産販売協同組合	・5事業者出展 ・餅つき、食育講演会を実施
島根・鳥取フェア	6月10日～12日	イオン野田阪神店	イオン野田阪神店 関西本部	・島根県の産品を中心にして、青果(ながいも、ほうれんそう)、加工品(大山乳業、ちむら、米吾等)を販売 ・観光パンフを配架
初夏の鳥取フェア	6月25日・26日	京都生協各店	京都生協 鳥取県産直協議会	・すいかの旬の時期に、10事業者が出展し試食宣伝を実施
とっとり・だいせんフェア	7月2日・3日	近商ストア高の原店	大山町 鳥取市他	・6事業者が出展
鳥取フェア	7月5日～8日	ミートモリタ屋全7店舗	ミートモリタ屋	・境港祭りを開催 ・加工食品約20品目を販売 ・白ねぎ、すいか、とうふ工房雨滝、豊田アストリア等の試食宣伝販売
山陽・山陰味紀行	7月6日～12日	堺北花田阪急	堺北花田阪急	・県内からは1事業者出展 ・7月9日には鳥取すいかまつりを開催。すいか割を実施。
島根・鳥取フェア	7月7日～10日	イオン野田阪神店	イオン野田阪神店 関西本部	・島根県の産品を中心にして、すいか、吾左衛門鮓を販売 ・観光パンフを配架
鳥取・因幡観光物産フェア	7月16日～17日	天神橋筋商店会	東部広域機構・天神橋筋2丁目商店街	・5事業者出展 ・観光パンフを配架
秋の鳥取フェア	9月10日・11日	京都生協8店舗	鳥取県産直協議会	・梨、牛乳、牛肉等を試食宣伝
鳥取・因幡観光物産フェア	10月10日～11日	天神橋筋商店会	東部広域機構・天神橋筋2丁目商店街	・6事業者出展 ・観光パンフを配架

(5) 商談会

名称	期間	場所	事業主体	内容	来場者
日本アクセス展示商談会	7月14日・15日	インテックス大阪6号館	日本アクセス	・5事業者出展	約2,000名
天下の台所「地方特産の加工品」編	8月2日	大阪産業創造館	大阪産業創造館	・5事業者出展	約250名
買いませ！大阪	9月16日	大阪国際会議場	大阪商工会議所	・9事業者出展	約1,400名
天下の台所「地方特産の加工品」編	11月22日	大阪産業創造館	大阪産業創造館	・2事業者出展	約280名
全国キャラバン！食の発掘商談会in大阪	11月24日・25日	ホテル大阪ベイタワー	JTB西日本	・4事業者出展	92社のバイヤー

(6) 鳥取の旬の食材食べ方教室

名称	期間	場所	事業主体	内容	出席者
鳥取の旬の食べ方教室 (ハタハタ)	9月27日	阪急西宮ガーデンズ	関西本部	・在阪フードコーディネーターがハタハタ、ブロッコリー、白ねぎ等を使用した料理を紹介	24名
男の料理教室	9月28日	羽曳野市	羽曳野市男の料理教室事務局	・食材提供(ハタハタ等)	30名
男の料理教室	10月26日	羽曳野市	羽曳野市男の料理教室事務局	・食材提供(サワラ等)	30名
鳥取の旬の食べ方教室 (サワラ)	11月1日	阪急西宮ガーデンズ	関西本部	・在阪フードコーディネーターがサワラ等を使用した料理を紹介	29名
鳥取県食材で楽しむイタリアン	11月19日・20日	大阪ガスクッキングスクール千里校	関西本部	・千里大丸プラザ鳥取フェア開催中に開催	41名 (2日間)
白ねぎ料理教室	1月30日	阪急西宮ガーデンズ	JA鳥取西部、JA全農とっとり、関西本部	・白ねぎ料理研究会の会員が白ねぎ料理を紹介	27名

(7) 食育教室

学校名	日にち	場所	事業主体	授業内容	出席者
鷺州小学校	6月17日	大阪市福島区	JA鳥取中央 大阪中央青果	すいか らっきょう	4年生67名 保護者
西野田幼稚園	9月8日	大阪市福島区	大果大阪青果 JA全農とっとり	二十世紀梨	園児約160名 保護者約80名
小曾根小学校	9月9日	豊中市	大果大阪青果 JA全農とっとり 関西本部 JA鳥取西部	ブロッコリー (株を定植)	6年生62名
恵美小学校	9月16日	大阪市浪速区	JA鳥取中央 大阪中央青果 鳥取大学	完熟梨 ブロッコリー	全校児童124名、保護者及び地域の方約80名
玉川小学校	10月25日	大阪市福島区	JA鳥取中央 大阪中央青果	米	4年生60名
上牧小学校	11月1日	高槻市	関西本部 水産技師	境港から水揚げされる魚が食卓に届くまで他	5年生49名 4年生38名
川越小学校	11月25日	枚方市	白ねぎ改良協会 大果大阪青果 関西本部	白ねぎ	5年生63名
小曾根小学校	1月17日	豊中市	大果大阪青果 関西本部	白ねぎ	5年生74名
小曾根小学校	2月28日	豊中市	大果大阪青果 JA全農とっとり 関西本部 JA鳥取西部	ブロッコリー (収穫)	6年生62名

(8) 梨の樹を活用した総合学習の支援

学校名	日にち	場所	事業主体	授業内容	出席者
安岡寺小学校	4月13日	高槻市	関西本部	授粉	5年生67名
上牧小学校	"	"	"	"	5年生49名
安岡寺小学校	5月18日	"	"	摘果・小袋掛	5年生67名
上牧小学校	"	"	"	"	5年生49名
安岡寺小学校	6月30日	"	"	大袋掛	5年生68名
上牧小学校	"	"	"	"	5年生49名
安岡寺小学校	9月14日	"	"	鳥取県の農業	5年生68名
上牧小学校	"	"	"	収穫	5年生49名
安岡寺小学校	1月18日	"	"	せん定	5年生67名
上牧小学校	1月19日	"	"	"	5年生49名
安岡寺小学校	2月28日	"	"	一年間の授業の発表	5年生68名 保護者

(9) 物産販売及びPR

名称	期間	場所	事業主体	内容	来場・出席者
らっきょう漬け 方講習会	6月2日	阪急西宮ガーデンズ	阪急西宮ガーデンズ・JA鳥取いなば 関西本部	・らっきょうの甘酢漬けの紹介(午前) ・らっきょうの試食 宣伝(午後)	19名(午前)
らっきょう漬け 方講習会	6月5日	大阪市中央卸売市場本場16階料理講習室	JA鳥取中央・大阪中央青果・関西本部	・簡単漬けの実習 ・らっきょうを使用した料理の紹介 ・すいかの試食	大人33名 子ども16名
鳥取すいかPR	6月3日	阪神甲子園球場	JA全農とっとり・関西本部	・鳥取米試供品、すいかうちわ配布 ・わかとりメイツによる始球式	入場者数 46,790名
NHK総合TVでのPR	6月13日	NHK大阪放送局	関西本部	・関西ローカル放送に生出演してらっきょう甘酢漬けをPR	—
西日本産直協議会	6月15日	ホテルコンソルト	ダイマツ・関西本部	・鳥取県コーナーを設置し、PR	約70名
すいかPRキャラバン	6月16日～17日	関西マスコミ9社	関西本部	・わかとりメイツと同行し、すいかをPR	マスコミ11社 訪問
鳥取すいか販売 セレモニー	6月17日	大阪市中央卸売市場本場	JA全農とっとり・大阪中央青果・関西本部	・関係者挨拶 ・わかとりメイツPR ・せり人への花束贈呈 ・小学生によるすいかの試食	約200名
鳥取スイカフェア	6月17日～7月10日	阪急西宮ガーデンズ	JA全農とっとり	・館内の飲食店で鳥取スイカを使用したオリジナルメニューを提供	—
○広場イベント	6月26日	4階噴水広場		・ゲーム、すいかの重量当てクイズ等	約400名
大栄すいか試食 宣伝会	6月18日～19日	せんちゅうパル広場	JA鳥取中央北栄営農センター	・大栄すいかの試食 宣伝会	—

名称	期間	場所	事業主体	内容	来場・出席者
第36回この道ひとすじ日本の伝統展	7月20日～25日	大阪タカシマヤ	大阪タカシマヤ	・県内5事業者出展	—
47ご当地展 中国・四国	8月23日～28日	なんばグランド花月前広場	吉本興業	・4～5品目販売	—
鳥取県ファンの集いin関西	8月27日	リーガロイヤルホテル	鳥取県物産協会	・25品目程度を販売	240人
二十世紀梨初販売式	8月31日	大阪市中央卸売市場本場	JA全農とっとり	・知事挨拶	約300名
二十世紀梨知事トップセールス	8月31日	大丸梅田店	大丸梅田店 関西本部	・梨無料プレゼント ・わかとりメイツ 鬼太郎、トリピー	—
うまいものプラザ二十世紀梨フェア ○イベント	8月30日～9月19日 9月9日	大阪ステーションシティカスガートビルディング 16・15F うまいものプラザ内飲食店 16Fうまいものプラザ707-内	JA全農とっとり	・館内の飲食店で二十世紀梨を使用したオリジナルメニューを提供 ・鬼太郎とのジャンケン大会、梨試食	— 約400名
二十世紀梨PRキャラバン	9月1日・2日	関西マスコミ9社	関西本部	・わかとりメイツと同行し、梨をPR	マスコミ10社 訪問
「梨」のワークショップ	9月2日	野菜ソムリエ協会大阪支社	市場開拓課 野菜ソムリエ協会 関西本部	・野菜ソムリエに新品種を講義及び試食等	野菜ソムリエ9名
山陰両県PRイベント	9月23日～25日	JR大阪駅	山陰観光連盟、 山陰ステーション キャンペーン協議会 県物産協会	・旧砂時計広場で物産販売 ・時空の広場で観光PRイベント	—
大阪外食産業協会(ORA)設立30周年事業鳥取県PR	10月5日	リーガロイヤルホテル	日本外食産業協会(ORA)・関西本部	・鳥取県名産品の紹介 (ハクハク、梨サイダー、地酒、すいか酎ハイ、梨酎ハイ、竹するめ等)	約300名
柿新品種「輝太郎」試食会	10月7日	大阪市中央卸売市場本場	JA全農とっとり	・卸売会社2社、仲卸2社を対象に試食会	関係者10名
御堂筋kappo	10月9日	御堂筋	御堂筋kappo実行委員会	・物産販売及び全国豊かな海づくり大会PR (鬼太郎グッズ、梨サイダー、乳製品等)	約3万人
鳥取学出前講座「伯州綿と弓浜緋」	10月20日・21日	関西本部 交流室	大阪鳥取県人会 ・関西本部	・大阪鳥取県人会の会員等を対象とした講座	約70人
第3回弓浜緋大阪展示即売会	10月22日～24日	関西本部 交流室	鳥取県弓浜緋協同組合	・弓浜緋の展示即売会	約100人
野菜をおいしく食べるための“新スタイル”「チョコベジ」	11月14日	ワザ 梅田茶町店	(株)明治 野菜ソムリエ協会	・鳥取産白ねぎ等の野菜にチョコレートをつけて食べる	約50人
久米にこにこ市産直市	11月18日	スーパー三協	久米にこにこ市、中部農林局	・店頭での青果物の試食宣伝販売	—

名称	期間	場所	事業主体	内容	来場・出席者
八頭町物産フェア	11月25日	スーパー三協	八頭町船岡	・店頭での青果物の試食宣伝販売	—
伯耆町「大山望・物産フェア」	12月1日・2日	天神橋2丁目商店街	大山望（EMKEI開発）・伯耆町	・伯耆町特産品（農産品等）の販売	—
第32回ふるさとの地酒と銘品まつり	12月7日～9日	大阪駅前第3・4ビル 関西本部交流室	大阪駅前第3ビル各県連絡協議会	・沖縄、熊本、大分、三重、鳥取、山梨の在阪事務所が特産品と地酒を販売	610名 販売額約72万円
全国ふるさと観光物産展2011	12月16日～18日	せんちゅうパ ル南広場	西部西商工会	・西部西商工会管内6事業者が出展	—
第2回天下の台所・大阪まつり	12月17日・18日	大阪府立体育館	大起水産 村上水産	・鮮魚、地どりピヨ等の販売	—
鳥取旅メニューの提供	12月22日～3月下旬	ワインレストラン梅田バズ	ワインレストラン梅田バズ	・鳥取の食材を使用したメニューの提供	集計中

(10) 県内情報収集

訪問者	期間	訪問先
井賀販路開拓マネージャー	4月28日	・宝月堂、ゼンヤクノー、知-ズファーム鳥取らっきょう本舗
物産協会 安場 販路開拓マネージャー	4月28日	・上野商店、ル・コションドール、高田商店
物産協会 安場 販路開拓マネージャー	6月15日	・浜勝商店、JA全農とっとり
浜口販路開拓マネージャー	7月12日・13日	・ヨシケイ開発社、サラヤと同行営業 ・JA鳥取畜産、わった菜、浜下商店、角屋食品、小倉水産、こめや産業、デリカジャパン、前田水産
物産協会 安場 販路開拓マネージャー	9月15日	・佐々木山光園、わったい菜、サン・ドリップ、北村きのご園、大江の郷自然牧場
物産協会 安場 販路開拓マネージャー	11月11日	・平成23年度「食のみやこ鳥取県」県産品展示商談会 県内事業者40社程度
浜口販路開拓マネージャー	11月17日～19日	・エムケイ開発、白鳳の里、お菓子の寿城、いけがみ ・中海圏域産業技術展、情報交換会
浜口販路開拓マネージャー	2月9日～10日	・コロポdeジャンプ！展示商談会 ブリアンツエイツ、大平フードシステム、泉の里くんせい工房、上代、松下食品
井賀販路開拓マネージャー	2月9日～10日	・コロポdeジャンプ！展示商談会 かろいち、わったいな、パン工房ぱにーに、アイ・ヒューマンネット
物産協会 安場 販路開拓マネージャー	2月9日～10日	・コロポdeジャンプ！展示商談会 田中農場、AONケミカル、楠城屋商店、パン工房ぱにーに、アイ・ヒューマンネット

(11) 県内からの視察対応

日にち	相手方	人数	訪問先	対応者
7月15日	八頭町船岡地区協議会	24名	スーパー三協、鳥取ゆかりの店「郷音」、メルカートピッコロ本社・天王寺店、日本アクセス展示商談会	浜口販路開拓マネージャー
9月2日	県漁協青壮年部	3名	千里大丸プラザ	宮辺副主幹
9月15日	西部振興協議会	13名	阪神梅田本店、ミートモリタ屋北園店	宮辺副主幹
10月13日	県議会総務教育常任委員会	11名	阪急オアシス箕面店 (JA鳥取中央産直市)	本部長、西谷チーム長
1月10日	JA鳥取いなば八東支店青壮年部	6名	関西本部での意見交換会	米田本部長、西谷チーム長
1月24日	西部西商工会	3名	パーソナルコンタクト、エヌディコーポレーション	浜口販路開拓マネージャー

(12) 関係機関との連携会議

日にち	主催	会議名	内容	対応者
10月12日	鳥取市農業振興課	農産物販路開拓会議	関西圏を中心とした農産物の販路開拓について	井賀販路開拓マネージャー

30 観光宣伝の状況

(1) 報道機関等への情報の提供・県内取材

内 容	時 期	場 所	実施主体	主なPR内容	備 考
トラベルニュース	4月10日掲載		鳥取県	鳥取県の観光（山陰特集）	
産経新聞（夕刊）	4月15日掲載		鳥取県	NHKイベント	
産経新聞	4月18日掲載		鳥取県	大山ハムプレゼント企画	
旅行新聞	5月21日掲載		鳥取県	鳥取県の観光（山陰特集）	
大阪日日新聞	6月6日掲載		鳥取県	鳥取すいか	
サンケイスポーツ	6月13日掲載		鳥取県	鳥取すいかプレゼント企画	
鳥取すいかPRマスコミキャラバン	6月16日・17日実施	京阪神各マスコミ	鳥取県	鳥取すいか	9社訪問
毎日放送「ちちんぷいぷい」	6月23日放送分		鳥取県	鳥取すいか	
毎日放送（データ放送）	6月20日～24日放送		鳥取県	鳥取すいかと県内観光地	
毎日放送（データ放送）	6月20日～24日放送		鳥取県	鳥取すいかプレゼント企画	
産経新聞（夕刊）	6月29日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーンとまぐろ感謝祭	
とっとり語る記者の集い	6月29日開催	関西本部交流室	鳥取県	鳥取県に関する旬の情報の紹介、意見交換	マスコミ関係者10名
シティリビング	7月1日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーン	情報提供
旅行新聞	7月11日掲載		鳥取県	県内農産物直売施設	情報提供
サンケイスポーツ	7月11日掲載		鳥取県	梨狩り園プレゼント企画	情報提供
サンケイスポーツ	7月20日掲載		鳥取県	梨狩り園	情報提供
産経新聞	7月21日掲載		鳥取県	山陰海岸ジオパーク in 大阪	情報提供
フジサンケイ・ビジネスアイ	7月29日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーン	
産経新聞（夕刊）	7月29日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーン	情報提供
日本経済新聞	7月31日掲載		鳥取県	夏休みの鳥取	情報提供
大阪日日新聞	8月11日掲載		鳥取県	台湾漫画博覧会出発式	情報提供
産経新聞	8月11日掲載		鳥取県	台湾漫画博覧会出発式	情報提供
産経新聞（夕刊）	8月31日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーンと龍谷大学連携講座	
二十世紀梨PRマスコミキャラバン	8月31日・9月1日実施	京阪神各マスコミ	鳥取県	二十世紀梨	10社訪問

内 容	時 期	場 所	実施主体	主なPR内容	備 考
毎日放送 「ちちんぷいぷい」	9月8日放送		鳥取県	二十世紀梨	
毎日新聞（夕刊）	9月14日掲載		鳥取県	ゲゲゲ観光キャンペーンととっとり花回廊	
ミーツリージョナル	9月26日発行		鳥取県	鳥取B食グルメ	
旅行新聞	10月20日 掲載		鳥取県	大山高原スマートIC ほか（山陰特集）	
松葉かにPRマス コミキャラバン	11月1日・2日 実施	京阪神各 マスコミ	鳥取県	松葉かに	10社訪問
冬ぴあ（関西版）	11月10日 発行		鳥取県	鳥取自動車道と民芸・ 女子力旅・かに	
毎日放送 「ちちんぷいぷい」	11月17日放 送		鳥取県	松葉がに	
あまから手帖	11月22日 発行		鳥取県	鳥取県の食と観光	
大阪日日新聞	11月24日 掲載		鳥取県	恋谷橋（大阪上映）	
とっとり語る記 者の集い	12月1日開催	関西本部 交流室	鳥取県	鳥取県に関する旬の情 報の紹介、意見交換	マスコミ関 係者12名
三朝温泉PRマス コミキャラバン	12月21日・22 日実施	京阪神各 マスコミ	鳥取県	三朝温泉	7社訪問
あまから手帖	12月22日 発行		鳥取県	「関西名店×鳥取和牛 を食す会」	
あまから手帖	1月22日発行		鳥取県	「関西名店×鳥取和牛 を食す会」	
朝日放送「ごきげ んブランニュー」	1月30日放送		鳥取県	鳥取県の食と観光	
アサヒファミリー	2月24日掲載		鳥取県	千里大丸プラザ鳥取県 インショップ開設	
アサヒファミリー	3月9日掲載 予定		鳥取県	千里大丸プラザ鳥取県 インショップ開設	
サンケイリビング 新聞	3月3日掲載 予定		鳥取県	千里大丸プラザ鳥取県 インショップ開設	
サンケイリビング 新聞	3月10日掲載 予定		鳥取県	千里大丸プラザ鳥取県 インショップ開設	
関西テレビ「ハピ くるっ！」	3月26日放送 予定		鳥取県	「まんが王国とっとり」	

(2) 各種観光展等への参加及び実施

名 称	時 期	場 所	実施主体	内 容	来場者数
ゲゲゲのふるさと鳥取県	4月22日～24日	NHK大阪放送会館(大阪市中央区)	鳥取県	鳥取県観光PR	約15,000人
山陰海岸ジオパークPRイベント in 大阪	7月23日	JR大阪駅南ゲート広場(大阪市北区)	鳥取県	山陰海岸ジオパークPR	数千人
ガイナレ鳥取アウェイ試合でのPR	7月31日	西京極陸上競技場(京都市右京区)	鳥取県	鳥取県観光PR、特産品販売	約5,000人
台湾漫画博覧会	8月10日～14日	台湾国際貿易中心(台湾・台北市)		鳥取県観光PR、まんが王国とっとりPR	約55万人
47ご当地展(よしもと)	8月23日～28日	なんばグランド花月前広場(大阪市浪速区)	吉本興業	鳥取県観光PR、特産品販売	数十万人
よしもとワンダーキャンプ	9月17日～19日	ヤマダ電機横駐車場(大阪市浪速区)	吉本興業	鳥取県観光PR、特産品販売	数万人
山陰DCPRイベント	9月23日～25日	JR大阪駅時空の広場(大阪市北区)	JR西日本	鳥取県観光PR、山陰DCPR、特産品販売	数万人
中国四国9県観光展	10月1日・2日	JR大阪駅旧砂時計広場(大阪市北区)	在阪中四国県事務所協議会	鳥取県観光PR	約18,000人
Japan PopCulture Festival	10月1日～10日	関西国際空港(大阪府泉佐野市)	実行委員会	鳥取県観光PR、まんが王国とっとり、特産品販売	数千人
ひとはくフェスティバル2011	11月6日	人と自然の博物館(兵庫県三田市)	人と自然の博物館	鳥取県観光PR、砂像製作体験	約23,000人
加西SAイベント	11月26日	中国自動車道加西サービスエリア(兵庫県加西市)	鳥取県観光連盟	鳥取県観光PR	数千人
日本橋ストーリーフェスタ	3月20日予定	日本橋筋商店街(大阪市浪速区)	実行委員会	「まんが王国とっとり」PR	実施前

(3) 観光等情報発信の状況

ア 鳥取県情報の発信

観光・物産等の情報を、在阪のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・ホームページ等を利用し、関西地域に情報発信した。

放映・掲載実績

(単位：件)

区 分	テレビ	新聞	雑誌	その他	計	内 容
観 光	6	43	4	41	94	「まんが王国とっとり」など
物 産	6	38	9	37	90	旬の特産物など
計	12	81	13	78	184	

また、メールマガジン「まいど！鳥取県関西本部です！」を毎週木曜日に配信し、鳥取県の観光・物産情報等を発信している。そのほか、関西本部ホームページでの情報更新も随時行っているところ。

イ 関西情報の発信

関西の経済、文化等の情報を、上記メールマガジンやホームページ等を利用し、県内の関係者・団体に情報発信している。

(4) 観光宣伝の課題等

ア 平成23年度は、「国際マンガサミット鳥取大会」の開催決定、「山陰海岸ジオパーク」の世界ジオパークネットワーク加盟や「卯年と白兔神社」など、新たなトピックスを活用したほか、新装なったJR大阪駅のような関西のタイムリーな媒体や「あまから手帖」といった関西独自の食通雑誌など新たな媒体の活用に取り組んだ。

このような継続的な取り組みにより、本県に対する認識は徐々に高くなってきているが、関西における鳥取県の認知度向上の余地は大きく、行楽地の認知度は「山陰」より「北陸」「南紀」の方が高いのが現状である。

(例：カニや温泉といえば、北陸をイメージ)

また、観光入込客数については、平成23年3月の東日本大震災以降減少し、GWに一旦持ち直したものの6月以降再び減少が続き、前年割れの状況が続いている。

(出典：鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合加入施設宿泊者統計(平成23年12月現在))

このことは、震災の影響が未だ払拭されていないということである。現状を放置しておくことは、リーマンショックの影響どころか震災の影響も払拭できないこととなってしまう、関西本部の政策目標である「関西圏からの観光入込客数240万人(平成24年度)」の達成は厳しいと判断せざるを得ない。

平成24年度は、「まんが王国とっとり建国」、「鳥取自動車道の全線開通」、「JRグループと共同実施する観光キャンペーン」、「山陰海岸ジオパーク」、「関西広域連合」での連携等、「鳥取県を印象づける」話題は非常に多い。この話題を確実に認知度向上や誘客促進に結びつける必要がある。

イ 単一の広報媒体のみを利用してPRするのではなく、複数の媒体を活用して重点的にPRする工夫も必要である。

- ・テレビと雑誌に対して時期を同じくPRするなどして、視聴者の印象に残るPRに努める。
- ・メールマガジンやホームページといった一見地味な取組も継続することで大きな成果を発揮してくる。このことを念頭に地道なPRも並行して行う。

ウ 情報発信の際、適切な相手に適切な時期に適切な内容が提供されていない事例が散見される。(情報の出し手(鳥取県内の方)と受け手(関西の方)の認識のずれがある。)

- ・引き続き、県ゆかりのマスコミ関係者との意見交換の場を設ける。
- ・意見交換の場に出た意見などを県内の関係団体へ積極的にフィードバックする。
- ・関西において、本県がどのような位置づけ(認知度や知名度等)にあるのかを県内に継続的に伝えていく。

エ イベント実施と連携を取った広報を心がける必要がある。

- ・イベントを単発的に実施するのではなく、当該イベントと絡めた事前広報を展開し、イベントの周知を図るとともに、開催機運の醸成を図ることが重要である。
- ・また、開催後には、当該イベントで得られた成果(鳥取県に対する認知度の高まりや新たな販路の開拓等)を定着させるような広報展開を図ることが重要である。

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

・非常勤職員の費用弁償の支払について、現在は手書きの旅行命令簿で決裁を受け、新旅費システムで請求書を作成し、支出負担行為兼支出仕訳書で精算払している。

本支払業務は、旅行命令簿及び請求書の突合し、照合印を押し確認をしているが、当本部の非常勤職員は出張の機会が多く、その事務も多くなりがちである。

については、非常勤職員の費用弁償の支払についても、職員の旅費の支払同様に新旅費システム（もしくは同様のデータベース）により、一括して処理できるようシステム化してほしい。

なお、旅費（費用弁償）のシステム化を要望するにあたり、非常勤の出勤簿も電子化（タイムカード）を要望したところ、出勤簿については、電子化となったが、出張及び休暇については、電子化となっていないため出勤簿に反映されず、打ち出したものに押印をしている状況です。

この案件のみに拘わらず、監査委員会におかれましても広範な視点でお力添えをお願いします。

(2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし